いわぬまぶんかざいつうしん

岩沼文化財通信

岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

☆市内の特徴的な文化財①

第46号
2026年 6月 11日発行
岩沼市ふるさと展示室
（市民図書館2階）
TEL：0223－25－2302

これまでの通信はこちらから！

本号から岩沼市内にある、特徴的な文化財をシリーズでお伝えします。今回は長徳寺の近くで見つかった「礫石経」です。長徳寺は長岡丘陵のふもとに位置し、平成15年（2003）に下水道工事が行われた際文字の書かれた小石が、距離の近い2箇所から大量に見つかりました。これは礫石経塚といい、仏教の経典を書き写した石（礫石経）を埋めた場所です。2基の経塚がこれほど近くから発見されることは非常に珍しく、県内での発見事例はこれまでありません。この発見で周辺が長徳寺前遺跡として遺跡登録されました。

長岡丘陵の周辺地図

長徳寺周辺の様子

礫石経塚があった地層（現在の地面から約2ｍ下）

1号経塚から見つかった礫石経

境内にある礫石経碑

石には妙法蓮華経というお経の文字が一字ずつ書かれており、今回の２つの経塚は２つとも江戸時代に作られました。

お経を書き写すこと（写経）は功徳（良い行い）とされ、江戸時代に石を大切にする信仰と写経が結びつき、礫石経が全国に広まりました。

礫石経（小石）は経塚2つ合計で、約40,000点あり、その多くは下の写真のような文字が書かれていました。

一つ一つの石をよーく見てみると…

ビックリ！

ふるさと展示室キャラクター
阿武クマさん

所　　地　　議